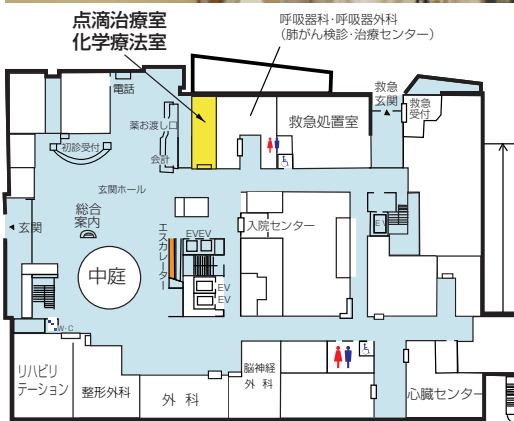


Hospital Information

点滴治療室・外来化学療法室開設にあたって



平成15年6月より、『点滴治療・化学療法室』が開設されました。従来各科外来にて施行されていた一般点滴と化学療法を一カ所に集めて、専任の看護師・薬剤師を配置することで、より快適かつ安全に外来点滴治療ができるようになりました。

特に、癌化学療法は新規抗癌剤の登場により、治療成績・予後が著明に改善しています。また、化学療法に伴う副作用対策の確立は、従来の長期入院治療から外来化学療法を可能とし、患者側にたった生活の質の改善・向上をもたらしています。

当院においても、種々の悪性腫瘍治療において欧米の様に外来化学療法が主流になりつつあり

ます。つまり、医療の質・インフォームドコンセントが重要視されるにつれて、医師主導の医療から患者さま選択の医療に変わりつつあります。今後は治療成績・副作用等を報告することにより、当院における癌化学療法のエビデンス(科学的根拠)を作ることが必要となります。

いずれにしても、エビデンスに基づいた安全かつ有用な医療を提供することが我々の使命と考えています。



呼吸器科部長
小牟田 清



健康わんぱいとレッスン

1 Point Lesson

(禁煙のすすめについて)

Q 喫煙することによってどんな病気のリスクが高くなりますか？

喫煙が引き起こす疾患には、咽頭癌、肺癌を筆頭とする各種の癌、心筋梗塞、狭心症等の循環器疾患、脳血栓、脳出血等の脳疾患、肺気腫等の呼吸器疾患、胃潰瘍等の消化器疾患と数多くのものがあります。非喫煙者と比べた際、喫煙者の死亡率は咽頭癌で32.5倍、肺癌で4.5倍とはるかに高くなります。

Q 他人の煙を吸っても害がありますか？

受動喫煙(自分の意志ではなく、他人のたばこの煙を吸うこと)でも肺癌死亡率は2倍近くに上昇し、喫煙は他人にも影響を及ぼしています。



Q 長年吸っていけば今さら禁煙しても変わらないのでしょうか？

いいえ、禁煙することで年々死亡率は下がってきます。禁煙して10年経てば肺癌のリスクは非喫煙者と同じくらいまで下がってきます。

Q なかなか禁煙できないのですが、

たばこ依存はニコチンへの身体的依存と心理的依存から成立しています。現在、医療機関では禁煙補助のためのニコチンパッチやガムも取り扱っています。当院でも近々禁煙外来を開設する予定です。なかなか禁煙できない方、一度医療機関にご相談されてみてはいかがでしょうか。

呼吸器科 向内 千佳

(乳癌の早期発見・治療方法について)

Q 乳癌は増えているのでしょうか？

最近の厚生労働省地域癌登録研究班による全国の癌罹患数調査によると、女性のかかる全ての癌の中で、乳癌の占める割合は15.8%、胃癌は15.7%、大腸癌は12%と乳癌が最も多い癌となりました。

Q 乳癌を早期に発見するにはどうしたらいいですか？

まず自己検診をすることです。基本は座位、仰臥位で上肢を挙上したりしてリラックスして触診することが重要です。詳しくは外科外来の前のパンフレットをご参照ください。検診時の乳腺エコー検査、乳房レントゲン撮影検査で、触知しない早期の乳癌を発見することもしばしばあります。

Q どのような時に外科を受診したらいいですか？

乳房腫瘍を自覚したとき、乳頭分泌を認めたとき、乳頭がひきつれたり陥凹しているとき、乳房痛や違和感があるときなど



Q 自己検診のほかにどんな検査がありますか？

視診触診のほかに、乳腺エコー検査、乳房レントゲン撮影検査があります。必要に応じてさらに細胞診、病理組織検査を行います。

Q 早期の乳癌はどのような治療をしますか？

早期乳癌(大きさ2cm以下で腋窩リンパ節転移がない)では、ほとんどの方で乳房温存手術が可能です。センチネルリンパ生検を行い転移がなければ、腋窩リンパ節郭清を省略することも可能です。乳輪を半周切開し、内視鏡補助下の乳房温存手術を施行しますと、傷も目立たず乳房の変形をほとんど認めません。



外科副部長
今分 茂



外科
吉留 克英

授乳期の食事

出産後は体力の回復をはかり、哺乳と育児の生活活動に配慮した栄養が必要になります。母親の食事の内容が母乳に影響することを考慮して、食生活を見直しましょう。

【食事の工夫】

①良質なたんぱく質を十分にとりましょう

よい母乳を出すためには、各種の栄養素がすべて必要です。中でも魚介類や脂肪の少ない肉類、卵、牛乳および乳製品などの良質のたんぱく質食品を豊富にとるようにしましょう。

②栄養が偏らないようにしましょう

母親が偏食すると母乳の栄養価に響きます。主食、主菜(たんぱく質源)、副菜(野菜類)が揃うような食事を心がけましょう。

③水分を十分にとりましょう

母乳と水分補給には深い関係があります。シチューやポタージュ、スープ煮、さつまいなどの具たくさんで水分補給ができる料理を取り入れましょう。

④過剰栄養に注意しましょう

食欲や嗜好にまかせて食べ過ぎると、母乳の出がよくなるどころか母親の肥満を助長するだけです。菓子類などの間食は控えましょう。
(栄養管理課 西尾 勢津子)

胆石症に対する腹腔鏡下手術が施行されるようになって10数年が経ちます。胆嚢結石では、炎症や癒着が高度でなければ、腹腔鏡下に胆嚢を摘出し、術後2〜5日で退院が可能です。創も目立たず、低侵襲で、確立された術式です。

現在、鏡視下手術は、胆石のみでなく早期食道癌、早期胃癌、大腸癌、肝臓癌、膵臓良性腫瘍、乳癌、甲状腺腫瘍、副腎腫瘍などにも行っています。当科では、各疾患専門の医師が担当し、乳癌は今分副部長、食道・胃は畑中副部長、大腸は赤松副部長、膵臓は鳥医長、肝臓は上島医長が中心となり、積極的に取り組んでいます。



外科部長 仲原 正明

腹腔鏡下手術

胆石症に対する腹腔鏡下手術が施行されるようになって10数年が経ちます。胆嚢結石では、炎症や癒着が高度でなければ、腹腔鏡下に胆嚢を摘出し、術後2〜5日で退院が可能です。創も目立たず、低侵襲で、確立された術式です。

最近問題視されていますが、決してそうではありません。きちり適応を決め、専門医が行えば、低侵襲ですばらしい方法です。腹腔鏡下手術は、今後さらに発展していくと思われます。手術を受けられる方は、何でも遠慮せずに担当医やスタッフに質問して頂ければ幸いです。よく理解され納得されて手術を受けることが大切です。

外科

診療科の紹介

外科は、消化器(食道、胃、大腸、肝臓、胆道、膵臓)、乳腺、甲状腺、副腎、ヘルニアなどを扱っております。年間手術件数は約850件で、標準手術のほかに縮小手術、拡大手術などを積極的に取り組んでいます。今回は最近、何かと話題になることの多い、腹腔鏡下手術についてお話しします。

大腸癌の手術は進行癌も含めて80%を腹腔鏡下に行っています。早期胃癌に対する幽門側胃切除や大腸切除手術は、約5cmの創で行っており、傷も小さく痛みも少なく、多くの方は10〜16日で退院可能です。

TOPICS & NEWS

月下美人(げっかびじん)

種類/サボテン科 原産/中南米

特徴/幅の広い肉厚の葉がうねるように伸びるサボテン。花は夜8時ごろからゆっくり開き、2時間ほどでしぼんでしまうはかなさです。しかし、白く透き通るような花びら、絹糸のように繊細なしべの美しさと、花は開くにつれて甘い香りを放ち感動的です。写真は7月下旬に1階玄関で咲いたものを入院患者さまが撮影してくださいました。月下美人は5月から10月頃の一晚にしか咲かず、夜中に満開になり翌朝にはしぼんで垂れ下がるので、満開の姿を写真に収められることは非常に珍しいことです。この月下美人は中尾院長が患者さまに見て楽しんで頂くために自宅から持ってきました。来年もまたお楽しみに。



撮影:馬野 治真氏

連携医院のご紹介



萩野 晃 医師

おぎの整形外科医院(整形外科、リウマチ科、リハビリ科) 天王寺区勝山3-1-18 電話/06-6775-5911

天王寺区、勝山通り沿いに整形外科医院を開院しています。場所から警察病院の患者さまも多く、「腰が痛い、手を切った」など、病院の診療時間外の外傷等の治療も積極的に受けています。診療所である以上、入院加療、検査等が困難であり、合併症や他科疾患の併発もあり、迅速な対応が迫られることがしばしばみられます。そのような時にすみやかに対応していただける地域医療連携センターの存在は心強く、患者さまに非常に喜ばれております。これからも連携医院、地域医療の窓口として、ますますの充実を期待しています。

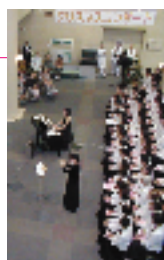
クリスマスコンサートのご案内

毎年好評をいただいております、クリスマスコンサートを今年も開催いたします。

外来にお越しの患者さまはもちろん、ご入院中の患者さまやご家族の方、ぜひお立ち寄りください。お待ちしております。

日時:平成15年12月13日(土) 午後1時30分より

場所:1階玄関フロアー



▲昨年の模様

編集後記

今回は、点滴治療室・外来化学療法室について、ご案内いたしました。外来通院で化学療法を受けられることは、いろんな意味で、メリットも大きいのではないのでしょうか。

その他、最近マスコミでも話題の乳癌と腹腔鏡下手術について、当院外科の取り組みも含めてご紹介しましたが、きっとお役に立てたと思います。

授乳期の食事、母乳外来は、産後のお母さん必読の記事です。美しい月下美人の花の写真も合わせてお楽しみいただけたら幸いです。

小児科部長 西垣 敏紀

皆さまからのお便り

私は1ヶ月近く内科と外科の病棟に入院させて頂きました。両病棟の看護師さんには、親切に看護して頂き大変感謝しています。

そんな中で一番気になったのは館内清掃のことでした。7階東の看護助手さん達の清掃に対する姿勢には頭が下がります。入念に床を掃き、ゴミ箱のすみずみまで丁寧に清掃され、お風呂やお手洗いも清潔でした。ベッドまわりの床は特に神経を使って頂き、髪の毛一本も見逃さない様に何度も確認され、またベッドメイクも大変美しく、お蔭様で早く治療に専念することが出来ました。床掃除に使う洗剤の種類をその日の気候や湿度によって、看護助手さん同士で相談してお

られる様子を耳にし、細やかな心配りと仕事に対する姿勢に感心して、大きな安心感を抱きました。何かと減入りがちな入院生活の中で先生方、看護師さん、そして地味でありましたが、こうした裏方を支える看護助手さん達のため努力のお陰で全てをお任せして頂くことが出来ました。皆様本当にありがとうございます。

～ 投稿の募集 ～

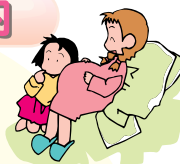
(皆さまからのご意見・ご質問等) メールでのご連絡はこちらまで

master@oph.gr.jp

※病状の詳細につきましてはメールでは誤解が生じる場合がございますので直接ご来院の上ご相談くださいませ。

母乳外来のご案内

日時:月～金 午後2時～4時
場所:水・金/5階 西病棟
火・木/2階 産婦人科外来
費用:回数…1,000円
お問合せ:西病棟
TEL:06-6771-6051(内線 2503)



当院では、乳房マッサージ主体にSMC(self-mamma-control 自己乳房管理)方式による乳房管理を行い、ご入院中はなるべく赤ちゃんの欲求に合わせた授乳形態をとるなど、母乳育児に力をいれています。また退院後の患者さまに、お困りのことはないか電話訪問もさせていただきます。

ほとんどのお母様は母乳育児を望んでいらっしゃるのですが、本当に母乳だけで足りているのか不安に思っているのが現状です。そんな時は、どうぞお電話でご予約をされ、赤ちゃんと一緒に母乳外来にお越しください。

我々助産師一同、心よりお待ちしております。

産婦人科病棟看護師長 植村 恵美子